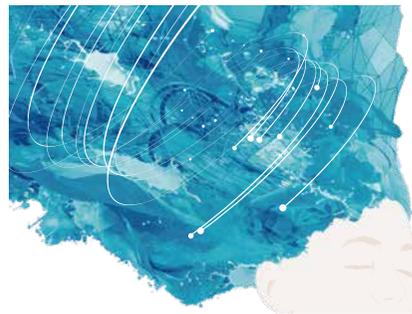


CTI Group

会社紹介



人を想い 社会を創る

— 志はひとつに —

私たちCTIグループは、日本で最初の建設コンサルタントである株式会社建設技術研究所を中心に、80年近くにわたって社会の発展を支えてきました。

グループ各社それぞれの特色を活かした総合力を強みに、安全なインフラの整備や国土強靱化、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

人々が安心して暮らしていくために欠かせない、確かな安全を未来につづけていくために。

世界に誇れる高い技術力とあふれる英知に考えたことを実現するチカラをプラスして、明るい社会を創り続けます。

日本都市技術×日総建

- 千葉県芝山町
学校教育・子育て関連施設等計画検討

CTI 日本都市技術株式会社

NISSOKEN
ARCHITECTS/ENGINEERS

建設技術研究所×日総建

- 福島市新斎場基本設計・実施設計業務委託
- 豊川公園庭球場整備工事実施設計業務委託

建設技研インターナショナル×日総建

- カンボジア王国向け無償資金協力
(シアヌーク港区画内物流倉庫設計)

CTI 建設技研インターナショナル

Waterman

CTI 株式会社 **CTIフロンティア**

建設技術研究所×日本都市技術

- 千葉県芝山町
小池地区交通結節拠点基本計画検討

建設技術研究所×環境総合リサーチ

- 下水中の新型コロナウイルスの流行把握サービス
- 環境DNA分析
- 水処理事業の展開

ER&S 株式会社 **環境総合リサーチ**
Environmental Research & Solutions co.,Ltd.

CTI 株式会社 **建設技術研究所**

建設技術研究所×CTIグランドプランニング

- 管理ダム維持調査設計

地圏総合コンサルタント×環境総合リサーチ

- 鶴見川多目的遊水地土壌分析調査業務

CTI 株式会社 **CTIグランドプランニング**

CSC 株式会社 **地圏総合コンサルタント**

CTI 株式会社 **CTIウイング**

建設技研インターナショナル×地圏総合コンサルタント

- LRT1延伸耐震調査(物理検層)業務

地圏総合コンサルタント×CTIウイング

- 姫路事務所管内法面对策工

CTI 株式会社 **CTIリード**

持続可能な社会への実現へ

CTIグループは、プロフェッショナルな技術者集団として、高品質かつ均質なインフラストラクチャーサービスを提供し、全世界の明るい未来、持続可能な社会の実現に向けて成長しつづけます。

経営理念

世界に誇れる技術と英知で、安全で潤いのある豊かな社会づくりに挑戦する

行動憲章

1 / Sustainability

持続可能な社会の形成への貢献

循環型社会・自然共生社会・低炭素社会の構築に向けて高度なサービスを提供し、持続可能な社会の形成に貢献します。

3 / Social Commitment

社会的課題の解決

これまで培ってきた技術を活かすことに加え、さまざまなイノベーションを推進し、企業活動を通じて社会的課題を解決します。

5 / Integrity and Fairness

誠実で公正な責任ある企業活動の推進

法令・倫理・社会規範を順守し、ステークホルダーとの健全な関係を維持することで、独立かつ自律した企業として、誠実で公正な責任ある企業活動を推進します。

2 / People First

人を大切にする企業活動の推進と企業文化の醸成

市民が安全で安心して快適な生活を享受できるよう企業活動を推進します。また、常に人を大切にし、多様な人材が活躍できる企業文化を醸成します。

4 / Trust

ステークホルダーとの信頼関係の構築

優秀な人材を育成して質の高いサービスを社会に提供し、適切な情報開示を行い、ステークホルダーとの誠実な対話を重ねながら信頼関係を構築します。

6 / Risk Management

リスク管理の徹底

自然災害、サイバー攻撃、テロなどのさまざまな外的脅威や、企業活動に関わるリスクに対して、ステークホルダーと必要な情報・ツール・ノウハウなどを共有し、相互に協力してリスク管理を徹底します。

CTIグループ中長期ビジョン

SPRONG 2030

(2021年6月策定)

企業グループとして目指す姿

グローバル インフラソリューション グループ

国内外のインフラに関わるあらゆる課題を解決に導き、社会の持続的発展に貢献する「グローバルインフラソリューショングループ」として飛躍することを目指す。

経営数値目標

売上高：1,000億円(国内720億円+海外280億円)
(CTIE※600億円+主要グループ会社400億円)

営業利益率：9%(CTIE※10%、主要グループ会社7%)

社員数：5,000人

※CTIE：建設技術研究所

- 「事業プロセスの拡大」
- 「事業分野の拡大」
- 「市場(顧客)の拡大」により
国内事業の拡大を目指す

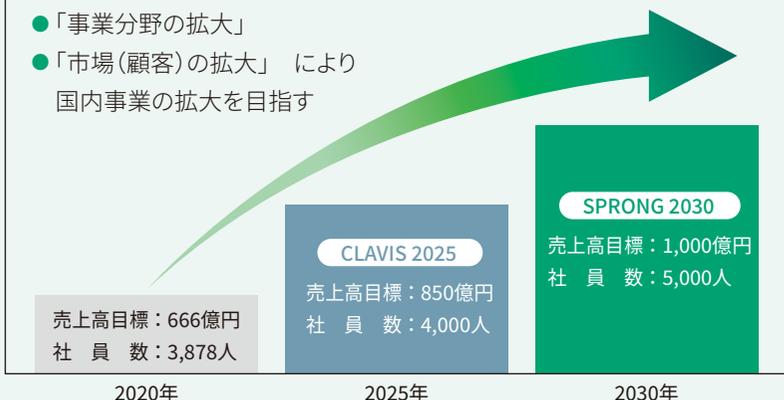
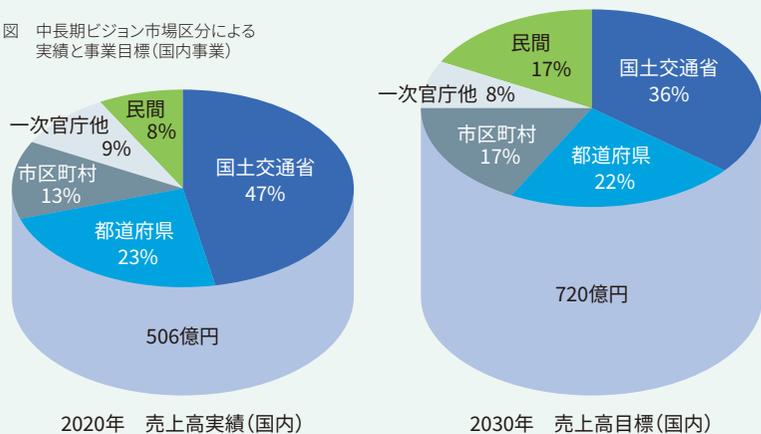


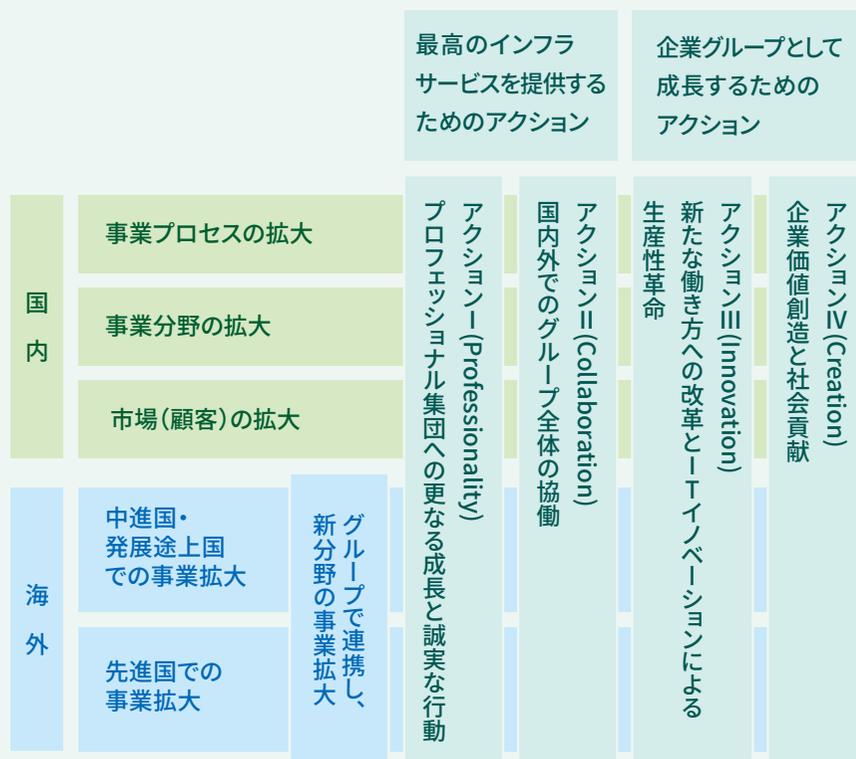
図 中長期ビジョン市場区分による実績と事業目標(国内事業)



※2020年実績は、CTIグループ間の相殺額を考慮していない額
2030年目標は、グループ全体の目標額1,000億円の中の国内想定額

事業拡大の方向性と目標達成のためのアクション

- 「事業プロセスの拡大」「事業分野の拡大」「市場(顧客)の拡大」により国内事業を拡大
- 4つのアクションを通じて目標達成を目指す
- 海外事業では、発展途上国や中進国から先進国を含めたグローバル展開を推進



SDGs
目標の
達成

グローバルインフラソリューショングループ

「未来へつづく安全・安心」に向けて

CTI 株式会社建設技術研究所

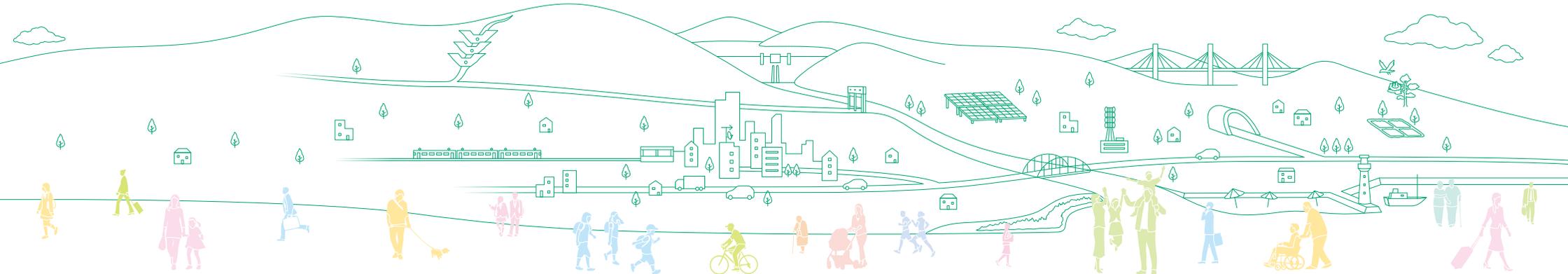
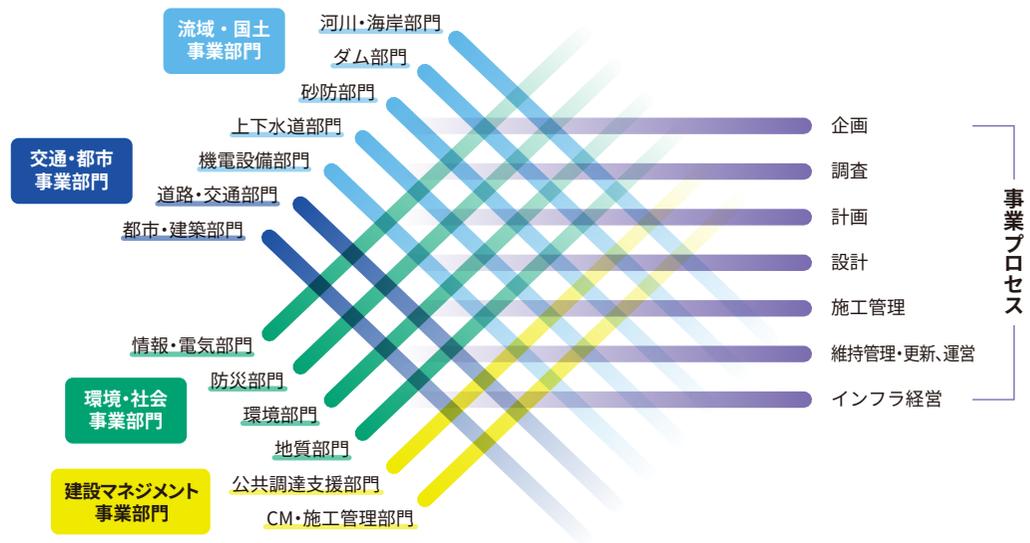
〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-2-1-1 日本橋浜町Fタワー TEL.03-3668-0451 <http://www.ctie.co.jp>

株式会社建設技術研究所は、1945年に前身となる財団法人建設技術研究所創立以来、技術力の高さを強みとして発展してきた「日本で最初の建設コンサルタント」です。いまでは技術士1,300人以上（複数科目の資格所有者を重複して算出）を擁し、国内市場売上ではトップを争う総合建設コンサルタントとして長年業界をけん引してきました。防災・減災、都市・建築、土壌・地盤・地質、環境、マネジメント、エネルギー、発注者支援など、多様な分野の技術やノウハウを保有し、幅広い業務領域や事業プロセスで活躍しています。

社会的課題の解決に向けた新たな技術の開発、社会のニーズを先取りした新しい事業の獲得や国際社会における役割の拡大を目指すとともに、それを担う人財を育成するため組織をあげて取り組み、社会の持続的発展に貢献します。

業務内容

社会資本整備の多様な分野で、幅広い業務領域で活躍しています。



プロジェクト紹介

女川駅前シンボル空間／女川町震災復興事業

- ・「2018年度グッドデザイン賞」受賞
- ・「土木学会デザイン賞2019 最優秀賞」受賞

プロジェクト内容

東日本大震災によって町の機能が多くが失われてしまった宮城県女川町。女川駅前シンボル空間は「海を眺めてくらすまち」をコンセプトに、周辺の豊かな自然と調和し「100年先の人々にも選ばれる都市空間」を目指しました。女川駅と海をつなぐ歩行者プロムナード「レンガみち」には、さまざまな樹種で構成された並木や形の異なるベンチを配置し、帯状の公園としてデザインしています。また、舗装・ベンチ・植栽・照明などの空間構成要素を統一させて、海へと連続した空間となるようデザインしました。

Solution

沿道建物の設計者と綿密にデザインを調整し、レンガみちと建物の舗装やデッキテラスなど、相互の機能が調和した一体感のある空間となっています。町には居心地よく魅力的な空間がつかられ、いまでは、町民や観光客が賑わい、憩いの場となっています。



不動大橋プロジェクト

- ・「2010年土木学会田中賞(作品部門)」受賞

プロジェクト内容

群馬県長野原町のハツ場あがつま湖に架かる全長590mの不動大橋は、ハツ場ダム湖面を跨ぐ橋梁です。一時期は、ハツ場ダムの建設中止が打ち出されたことで、マスコミに象徴的な施設として取り上げられましたが、ハツ場ダム建設に伴う付替県道の一部として計画は続行。世界初の「鋼・コンクリート複合トラス・エクストラードズド橋」として、2004年3月に着工され、当社は橋梁詳細設計に従事しました。

Solution

軽量かつ景観性に優れるという特徴を持つ「PC複合トラス」と材料を軽減しコストダウンを図ることが可能な「エクストラードズド橋」の技術を融合させ、複合橋梁を建設するための技術的発展に大きく貢献しました。



アザメの瀬自然再生事業

- ・「土木学会環境賞 2007」受賞
- ・「土木学会デザイン賞2017 最優秀賞」受賞

プロジェクト内容

かつて、佐賀県唐津市内を流れる松浦川沿川に存在していたとされる氾濫原的湿地の再生を図った事業です。当社は暫定的に造成されたアザメの瀬について、既往調査資料および現地調査により、分析、評価し、目標とする湿地環境に近づけるための設計を行いました。併せて、湿地環境を形成しているか計るためのモニタリング計画立案、維持管理計画検討を行い、追跡調査まで一貫して行っています。

Solution

設計では仮説と効果検証を行い、工事の手直しができる順応的整備という考え方を取り入れました。はじめは外来植物の繁茂に苦労しましたが、地域の愛護活動、子どもたちの田植えや自然環境調査などの維持管理により、年々自然が豊かになってきています。



浅川ダムプロジェクト

プロジェクト内容

浅川は長野市の新興市街地を流れ、千曲川に合流する中小河川でありながら流れは急峻で、水害が頻発していました。そこで、洪水調節のみを目的とする高さ53メートルの重力コンクリート形式の流水型ダムとして、2017年に完成した長野県営の治水専用ダムが浅川ダムです。

当社は周辺の地質解析や貯水池の地すべり対策、環境調査、ダム本体の概略・詳細設計、施工計画など幅広い分野を担いました。

Solution

普段はダムに水を貯めないため、土砂の流下や魚の遡上を妨げることがなく、富栄養化による水質悪化もありません。一方、洪水時には貯水をはじめ、下流の被害を防ぎます。こうした特徴から浅川ダムは「環境にやさしいダム」といわれています。



確かな信頼と技術で世界の人々の快適で安全な暮らしの実現に貢献

CTI 株式会社建設技研インターナショナル

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル TEL.03-3638-2561 <https://www.ctii.co.jp>

株式会社建設技研インターナショナルは、CTIグループのグローバル展開の担い手として、開発途上国を中心に海外におけるインフラ・社会環境整備を行っています。

プロジェクトの一断面だけではなく、現場の抱える問題・課題を俯瞰的に捉えることで「持続的発展」が可能になると考え、ハード面における調査・計画から設計、施工監理に加え、ソフト面の強化といった上流から下流まで一貫したサービスを提供しています。これらを通じて、世界の人々の生活環境改善や自然環境保全へ責任ある支援を行ってまいります。

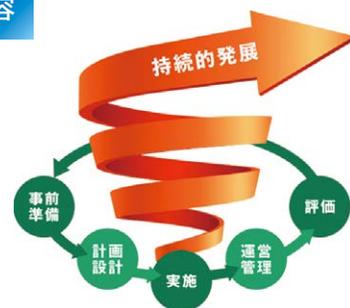
主な業務・受賞実績

- インドネシア国スマラン地域総合水資源管理計画施工監理業務
- フィリピン国バッシング・マリキナ川河川改修事業
- パキスタン国東西道路改修事業(国道70号)
- カンボジア国プノンペン都下水・排水改善プロジェクト
- ケニア国ナイロビ廃棄物管理能力向上プロジェクト など



▲「インドネシア国スマラン地域総合水資源洪水管理計画」で完成したジャティバラダム

業務内容



水資源	防災
道路・橋梁・交通	環境
上水道	下水道・排水
社会開発	エネルギー

プロジェクト紹介

ガーナ国テマ交差点改良計画

プロジェクト内容

ガーナ国では2008年に国家運輸政策が策定され、国際幹線道路の拡充・交通円滑化を進めています。本プロジェクトは、テマ市にあるテマ交差点の立体化により、大アクラ州における交通利便性の向上と物流改善に寄与することを目的として実施されました。2015年から2017年にかけて準備調査を実施、2018年から工事を開始し、2020年6月末に完工しました。

Solution

掘割区間730m、ボックスカルバート部190mというガーナ国最大のアンダーパス立体交差点工事やその他付帯施設整備、施工監理を実施しました。複数の国際回廊の結節点である大アクラ州における道路網整備により、都市交通問題の解決のみならず国際物流の円滑化が期待されています。



革新的・持続可能なソリューションで社会に貢献

Waterman Waterman Group Plc

Pickfords Wharf Clink Street London SE1 9DG TEL.+44-207-928-7888 <https://www.watermangroup.com>

Waterman Groupは、建築構造・建築設備・インフラ・環境・発注者支援(自治体への技術者派遣)分野において、企画立案、計画、設計、施工管理、維持管理に関わる持続可能な解決策を提案する総合コンサルタントです。1952年の創業以来、イギリス、アイルランド、オーストラリアにおいて、エンジニアリングならびに環境分野のリーディングカンパニーとして政府関係機関、地方自治体、民間企業などに対して、革新的で持続可能かつ経済的な解決策を幅広く提示してきました。また、建築物・ビル、環境、エネルギー、道路・高速道路・鉄道施設などのインフラ整備に加え、都市計画においても豊富な経験を有しており、英国内外における多数の受賞建築物を手掛けたエンジニアが建築物やインフラ整備におけるあらゆる側面について、専門的なコンサルティングサービスを提供しています。

主な業務・受賞実績

- One Fen Court, London (2020年)
The American Institute of Architects UK Excellence in Design Awards
商業ビル再開発プロジェクトにおいて設備設計、音響設計を担当
- The Bower, London (2019年)
World Architecture Festival Award, Best Completed Building
3棟のビル再開発プロジェクトにおいて土木および構造設計を担当
- Marlborough Primary School, London (2018年)
Royal Institute of British Architects, National Award
小学校再開発プロジェクトにおいて構造設計、デザインを担当



▲The Bower, London



▲Marlborough Primary School, London

業務内容



アイルランド

建築構造設計、建築設備設計を主要業務としています。

イギリス

ロンドンを拠点として、イギリス国内に13拠点を構えています。建築構造設計、建築設備設計、インフラ・環境分野へのコンサルティング、発注者支援(自治体への技術者派遣)を主要業務としています。



オーストラリア

メルボルン・シドニーを拠点として、建築設備設計、建築構造設計を主要業務としています。

プロジェクト紹介

Meridian Water Regeneration Scheme

プロジェクト内容

ロンドンの北に位置するエンフィールド特別区において、区が実施するMeridian Water地区再開発に参加しています。この再開発で、1万户の新しい住宅、商業施設、公共スペース、コミュニティ施設などが建設されます。このプロジェクトでは、インフラ、高速道路、景観、地盤および掘削、土木構造物の設計および持続可能性評価、BIMなどの専門的なサービスを提供しています。

Solution

設計・計画段階において、建築材料に含有炭素の削減技術を用いたリサイクル材料の利用を促進し、新規住宅は地域の熱併給ネットワークに接続するなどの設計を行うことにより、環境面の持続可能性を最大限に実現しています。



経験豊富な実績と高度な技術力を活用し「活力と潤いのあるまちづくり」に貢献

CTI 日本都市技術株式会社 (旧:財団法人福岡土地区画整理協会)

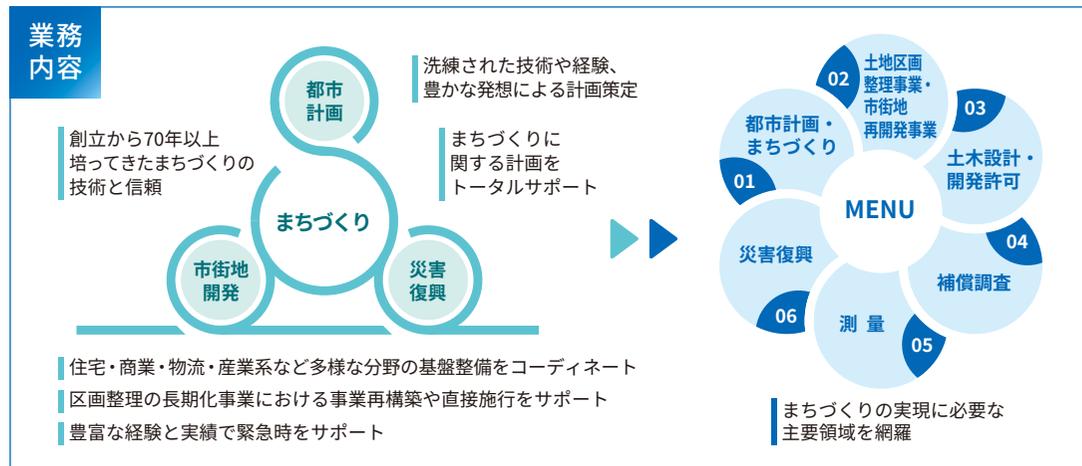
〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 日本橋浜町Fタワー TEL.03-3668-4161 <http://www.cticd.co.jp>

〒271-0091 千葉県松戸市本町14-1 松戸本町センタービル TEL.047-703-6033

日本都市技術株式会社は、発足当初から戦災復興事業に携わるとともに災害復興事業に深く関わってきました。これらの経験と実績を活かして、安心・安全のまちづくりを支援します。また、多様で柔軟な市街地整備に取り組んでおり、住宅系、商業系のみならずインターチェンジ周辺の物流・産業系まちづくりなど民間開発事業の支援や自治体などにおける長期未着手地区や事業停滞地区の事業推進を積極的に支援します。

主な業務・受賞実績

- 市街地整備事業における防災・減災対策の推進方策に関する検討業務(国土交通省)
- 令和3年度五霞町土地利用検討業務委託(茨城県五霞町)
- 服部天神駅前広場整備に向けた事業化検討調査支援業務委託(大阪府豊中市)



▲茨城県五霞町 五霞インターチェンジ周辺土地区画整理事業

写真提供: 日本GLP株式会社「GLP圏央五霞」

プロジェクト紹介

清久工業団地周辺地区土地区画整理事業関連業務 埼玉県久喜市(2010~2014年)

プロジェクト内容

埼玉県が推進する「田園都市産業ゾーン基本方針」の先導モデル事業として、首都圏中央連絡自動車道白岡菖蒲IC近郊の約39.4haを土地区画整理事業として開発しました。高度かつ丁寧なマネジメントを実践し、事業着手から事業完了までをわずか約3年2か月の短期間で完成させました。

Solution

企業誘致競争において優位性を確保するため、民間事業者の活用によりスピード感をもった工業団地整備の事業スキームを策定しました。また、事業完了後には、地元自治体に雇用拡大・税収増加・地域活性化などの大きな効果をもたらしました。



信頼の地質技術・土木技術で、防災・維持管理・研究分野に貢献



株式会社地圏総合コンサルタント

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-26-2 日暮里UCビル TEL.03-6311-5135 <http://www.chiso-con.co.jp>

株式会社地圏総合コンサルタントは、地質調査・地盤解析技術、計画・設計技術を駆使し、顧客から高い信頼を獲得しているコンサルタント集団です。近年の気候変動や頻発する地震などの自然災害から、国土や公共・民間施設を守る国土強靱化の一翼を担い、国民の安全・安心の確保のためにまい進しています。また、老朽化が進むさまざまな重要施設（道路・河川・地下空間）の維持管理・保守点検・補修計画なども主要な業務分野の一つであり、積極的な研究開発や新技術導入に注力しています。

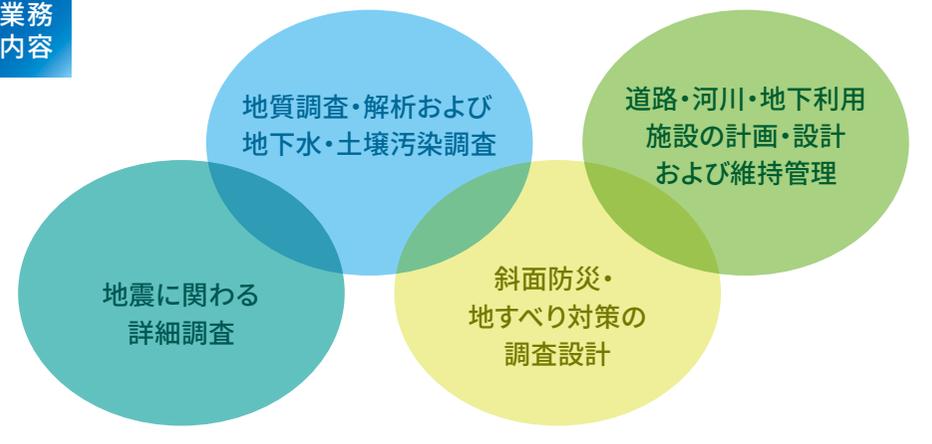
主な業務・受賞実績

- 平成29年度 33・56号管内防災点検観測業務（四国地方整備局長表彰）
- H30 五霞・栗橋地区外堤防整備検討業務（関東地方整備局長表彰）
- H31 江戸川管内地質調査業務（関東地方整備局長表彰）
- R2 荒川第二・三調節池周囲堤地質調査業務（関東地方整備局長表彰）
- 断層活動性評価手法の構築に係る断層試料の採取及び分析業務（原子力規制庁）
- 菊間事業所、串木野事業所での各種保守点検業務（日本地下石油備蓄（株））



▲中央構造線近傍の活断層調査地全景（ドローン空撮）

業務内容



プロジェクト紹介

地震防災に係る断層活動性評価手法構築のための断層試料採取・分析業務（中央構造線）

プロジェクト内容

地震の多いわが国では、活断層の内部構造を詳細に観察・分析し、その活動性を評価する手法の確立が急務です。そのためには、地下深部の断層試料を高品質で取得することが必要であり、当社では調査地点選定からコアリング技術の開発に注力し、原子力規制庁や大学研究者とともに国の研究プロジェクトに従事しています。

Solution

深部掘削における高品質試料採取を目的として、協力会社とともに、地質性状に応じた技術導入や技術開発に注力し、国家的な基礎研究テーマである活断層の活動性評価手法の進展に大きく貢献しました。



▲高品質採取に成功した断層試料



▲トレンチ調査による断層破砕帯の剥き取り標本



▲調査現場遠景（ドローン空撮）

「確かな建築」で、「都市の未来」を創造

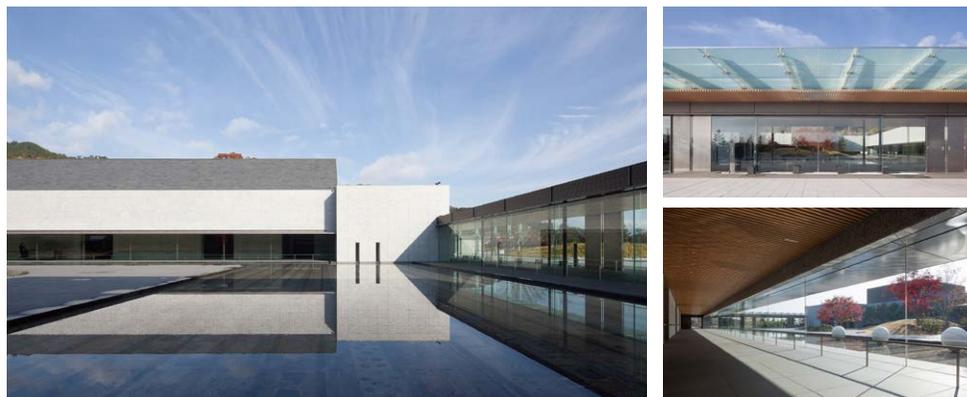
NISSOKEN ARCHITECTS/ENGINEERS 株式会社日総建

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14 宝ビル TEL.03-5478-9700 <http://www.nissoken.co.jp>

株式会社日総建は、組織設計事務所として50年以上にわたり国内外の多くの建築設計・監理に携わってきました。1963年の創業以来、豊富な公共・民間施設の設計経験を通じて培った、機能的で信頼性の高い「確かな建築」を実現することを基本理念とし、今日まで受け継いできました。今後もこの理念のもと、建築を3つの価値軸（建築性・事業性・社会性）から捉え、バランスのとれた建築設計を、幅広い分野で取り組んでいくとともに、この設計・監理技術の蓄積を活かして、高品質な建築を創り続けることで、クライアントの事業や生活を「確か」で「豊かな」ものにしたいと考えています。

主な業務・受賞実績

- 日比谷電々ビル(日本建築学会賞1961年)
- 基町クレド(商環境グッドデザイン賞1995年)
- 深川ギャザリアタワーS棟(Illumination Design Award2004年)
- 秋葉原UDXビル(グッドデザイン賞2007年)
- 村山市総合文化複合施設(飴葉プラザ)(第32回東北建築賞2011年)
- 大野学園(小中一貫教育推進校)(SDA賞中国地区 地区デザイン賞2015年)
- 広島市西風館(第15回公共建築賞優秀賞2016年)



▲広島市西風館

業務内容

P

企画・設計業務

建設事業の初期段階から、基礎調査や複数計画案の作成・比較検討から事業性能の検証に至るまで、幅広くサポートします。

D

設計・監理業務

意匠・構造・設備・積算の各分野が一体となった総合的な設計と、建設段階での品質管理により信頼性の高い建築空間を生み出します。

R

リニューアル業務

柔軟な発想と高度な技術で建築を新しく蘇らせ、長寿命化により施設の資産価値を高めます。

M

マネジメント・コンサルティング業務

プロジェクト全体の進行管理や品質管理、コスト管理を、事業の目的に即し、クライアントの立場に立って、着実に遂行します。

E

環境デザイン業務

次世代を見据えた新技術を積極的に取り入れ、自然を活かし、環境に適合した付加価値の高い空間・環境を提供します。

プロジェクト紹介

「杉並区立中央図書館全面改修」／建築設計・監理

プロジェクト内容

「時と空間の陰、あるいは、地域とつながる街のコミュニティスペース」1982年に竣工した杉並区立中央図書館(既存設計;黒川紀章建築都市設計事務所)の改修プロジェクト。築36年が経過し、老朽化した設備機器類の全面的な更新時期に合わせ、区民サービスの向上を目的として、プラン変更や図書館機能の拡張を実施。個人や地域の交流スペースを提供する現代的な価値への刷新を試みた図書館リニューアルです。

Solution

杉並区他の地域図書館を結ぶ要として、中心的な機能を担い、学校支援や障害者サービスの全館調整も行い、区内で最も蔵書数も多く、杉並区に関する資料や参考図書なども揃えました。調べものや学習のための閲覧席を多く設置し、1階にカフェや、屋外の本の広場へ出て緑の中で読書を楽しむ場所を提供しました。



多種多様な調査・分析技術を礎に、環境を科学し、持続可能な社会の実現に貢献

ER&S 株式会社環境総合リサーチ

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台2-3-9 TEL.0774-41-0200 <http://www.ctiers.co.jp>

株式会社環境総合リサーチは、計量証明事業、土壌汚染対策法指定調査機関、MLAP、ISO/IEC17025、水道GLPなど、各種の資格認定登録を礎として、長年培った経験と最新の知見を駆使し、お客さまの要望に沿った最適なソリューションを提供します。例えば、河川・湖沼といった自然環境における水・大気・土壌などの調査・分析はもとより、産業や工業に関わる環境調査・分析、さらには都市づくりや自然との調和に必要な周辺環境情報の調査など、幅広い業務を行っています。

私たちは、これまでに培ってきた技術と最新の知見をもとに環境の保全に関するさまざまな課題の解決に参画し、持続可能な社会の構築に貢献する企業であり続けたいと考えています。

主な業務・受賞実績

- 環境中の新型コロナウイルス検出技術を確立
- 有機フッ素化合物(PFAS)分析を拡充
- 溶接ヒューム濃度測定の全国展開



▲遺伝子解析(PCR)



▲放射能分析(ゲルマニウム半導体検出器)



▲農薬・PFAS分析(LC-MS/MS)



▲ダイオキシン類分析(二重収束質量分析装置)



▲PCB分析(GC-MS/MS)



▲石棉分析(偏光顕微鏡)

業務内容



プロジェクト紹介

環境分野のワンストップコンサルティングサービス

プロジェクト内容

さまざまな環境媒体の調査・分析に留まらず、計画立案や対策提案、必要な行政手続き支援、コスト縮減や期間短縮などのニーズへの対応などワンストップのコンサルティングサービスを提供しています。



▲水処理機能改善の検討

Solution

土壌汚染：
調査計画立案～調査・分析～行政手続き支援～汚染対策提案
水処理：
水質分析～機能改善～機器更新～日常の維持管理
PCB・石綿：
調査計画立案～調査・分析～廃棄物の運搬～処理・処分



▲PCB廃棄物の調査(減容化)

CTI 株式会社CTIフロンティア

〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 日本橋浜町Fタワー TEL.03-3668-0451

株式会社CTIフロンティアは、CTIグループの新規事業開発を担う会社として2013年9月に発足しました。現在は、新規事業の一つとして営農事業、農業経営コンサルティング事業を実施しています。

世界的には、資源の枯渇や食料不足など、農業・食料問題への対応が喫緊の課題となっていますが、わが国の農業も、高度成長の過程において衰退が始まって以降、その一途を辿っています。当社は最先端科学技術を活用し、農業に関する諸課題に対応していきます。

主な業務・受賞実績

- 久喜市学校給食センターへの食材提供
- AIを活用した土壌病害診断技術の開発支援業務
- 長野県大規模農業者に対する経営支援業務
- 下水汚泥の有効利用に関する検討業務



▲給食センター

業務内容

営農事業

- ニンジン、キャベツなどの業務用野菜の他に、小売店向けにレタス、ブロッコリー、エダマメなどを栽培しています。
- その他、顧客の要望に応じて高品質農作物の試験栽培、各種契約取引にも対応しています。

コンサルティング事業

- 企業農業の実績を活用して、民間企業、農業者などの事業者の特性を踏まえた農業経営をサポートします。
- 土壌病害対策、農地土壌改良、有機性廃棄物の農業利用などの個別技術も提供します。

プロジェクト紹介

福島県被災農地における有機性廃棄物を肥料原料とした子実トウモロコシ栽培

プロジェクト内容

東日本大震災に起因する放射能汚染などにより、被災地域では農業・農村機能の維持が難しい状況となっています。現地で再生産可能な営農手法として、ほぼ全量を輸入に依存している子実トウモロコシ栽培を提案し、循環型農業に資する栽培方法の適用性や安全な作物の収穫を実証することを目的として現地で試験栽培を行いました。

Solution

除染により地力の低下した農地に対して、肥料原料として下水汚泥由来肥料を活用しました。現地における試験栽培の結果から、収量や品質、セシウムの残留などに問題がないことを確認しました。有機性廃棄物の活用により持続的リン利用を推進し、今後もわが国の循環型農業の推進に貢献していきたいと考えています。



▲栽培



▲圃場整備

新技術と特殊技術で社会に貢献

CTI 株式会社CTIリード

本社：〒330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎1-14-6 CTIさいたまビル TEL.048-833-2049 <http://www.ctie.co.jp/company/group/reed>

研究センター：〒300-2651 茨城県つくば市鬼ヶ窪1047-27 TEL.029-847-4712

株式会社CTIリードは、さいたま市とつくば市の2箇所で事業活動を行っています。さいたまでは、生物系の調査に特化した環境部、河川構造物・道路の計画設計を扱う設計部、交通状況などの分析を行う交通システム室を配置し、環境DNA、UAV、ICT活用型調査法、BIM/CIMなどを活用した3次元設計手法、ビッグデータ解析などの新技術に着手しています。つくばの研究センターでは、広大な施設内に模型を製作し、さまざまな水理実験を行っています。ICTを用いた省力化や計測精度の向上、リモートセンシング技術を取り入れるなど最先端技術を活用しています。

主な業務・受賞実績

- バイオテレメトリーを用いた魚類の行動解析(環境部)
- 道路、河川構造物設計全般およびCIMモデルの構築(設計部)
- ビッグデータを一元管理するWebGISの開発(交通システム室)
- 画像解析技術を活用した模型実験結果の解析(防災システム室)
- 海岸における粘り強い堤防の実験(河川防災実験室)



▲つくば研究センター内実験施設

業務内容

業務内容と対応部室

● 環境	環境プロジェクト室 フロンティア推進室 調査課
● 設計	道路課 砂防課 水工課 BIM/CIM室
● 情報	交通システム室 防災システム室
● 実験	河川防災実験室 ダム防災実験室 砂防防災実験室



プロジェクト紹介

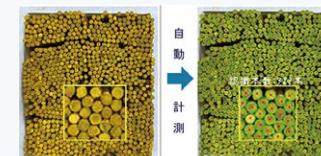
作業効率化に向けた流木計測アプリ(Zoel)の開発

プロジェクト内容

計画されている堰堤に流木捕捉機能を付加するための水理模型実験において、下流側に流出する最大約6万本の流木(丸棒)を計測し、結果を正確かつ迅速に提示する必要がありました。

Solution

開発前は、目視による計測を複数人で行っていましたが、これでは、計測に甚大なコストがかかります。これを解消するために、画像解析の技術を活用した流木アプリ(Zoel)を開発し、流木(丸棒)を撮影するだけで簡単かつ正確に本数を計測することが可能となりました。



地域社会の多様な社会資本整備のニーズに的確に対応

CTI 株式会社CTIウイング

〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-6-7 北浜MIDビル TEL.06-6226-1400 <http://www.ctie.co.jp/company/group/ctiwing>

株式会社CTIウイングは、CTIグループの一員として地域に密着した社会資本の整備に貢献してまいりました。CTIグループとの強固な連携により人材の育成と技術の研鑽につとめ、社会資本整備に関わる調査・計画・設計・維持管理業務において、幅広い分野で事業展開を進めています。

主な業務・受賞実績

- 平成30年度西部地区橋梁点検業務(近畿地方整備局近畿技術事務所長表彰)
- 平成30年度JR高槻駅北地区・駅前ロータリー整備概念設計(大阪府高槻市)
- 平成30年度 航空機騒音調査等業務委託(兵庫県宝塚市)
- 令和元年度有田川外流域河川調査業務(和歌山県)
- 令和2年度近江八幡市洪水ハザードマップ作成業務委託(滋賀県近江八幡市)
- 令和2年度一級河川布留川堤防補強詳細設計委託(奈良県)



▲JR高槻駅前ロータリー整備概念設計



▲国道2号 浜手バイパス 橋梁点検

業務内容

事業分野	調査・計画	設計	維持管理
河川・海岸	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川整備計画の検討 ● 洪水浸水想定区域図の作成 ● 洪水予測システムの作成 ● 水環境の調査・計画 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川海岸構造物の計画・設計(堤防、護岸、水門、堰など) ● 同上の施工計画 ● 上・下水道施設の計画・設計 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川・海岸構造物の点検 ● 同上の維持管理計画 ● 同上の補修・耐震補強設計
ダム・砂防	<ul style="list-style-type: none"> ● ダム周辺の地形・地質調査 ● ダム周辺の水文調査 ● ダムの治水計画 	<ul style="list-style-type: none"> ● ダム・周辺設備の計画・設計 ● 砂防施設の計画・設計 ● 廃棄物処分場の計画・設計 	<ul style="list-style-type: none"> ● ダムの点検・維持管理計画 ● 砂防施設の点検・維持管理計画
道路	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通量調査 ● 交通センサ調査 ● 交通データ解析 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路施設の計画・設計 ● 道路防災施設の計画・設計 ● 電線共同溝の計画・設計 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路・附属物の点検 ● 道路の舗装補修設計
橋梁		<ul style="list-style-type: none"> ● 橋梁の計画・設計 	<ul style="list-style-type: none"> ● 橋梁の点検 ● 同上の維持管理計画 ● 同上の補修設計
情報・通信	<ul style="list-style-type: none"> ● 通信施設の立地調査 ● 情報管理システムの計画 	<ul style="list-style-type: none"> ● 通信施設の計画・設計 ● 情報管理システムの計画・設計 	
環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 騒音・振動の生活環境調査 ● 騒音・振動の面的評価 ● 航空機の経路・騒音調査 		
発注者支援	● 調査・計画、設計、施工の各事業段階での発注者支援		

プロジェクト紹介

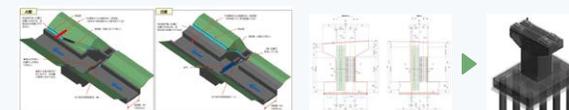
CIM(Construction Information Modeling)への対応

プロジェクト内容

当社は、CIM(3次元モデルによる情報の共有)に対応するため、社内に専門部署(BIM/CIMセンター)を設置し、CIMを用いた設計業務に対応するとともに、それらを担う人材の育成や関連する技術開発を行っています。

Solution

プランニングの支援(簡易的な3Dモデルを作成)、3次元での設計照査(2Dから3Dを作成し、各部分の整合性を確認)、完成形状・デザインなどの確認(デザインの確認や景観検討)および統合モデルで事業全体を表現することなどが可能になります。



▲プランニング支援例

▲3次元での設計照査例



▲完成形状・デザインなどの確認例

▲事業全体を表現した例

進展する情報技術を活かし、豊かな社会づくりに挑戦する技術者集団

株式会社CTIグランドプランニング

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-4-1 2 CTI福岡ビル TEL.092-737-5333 <http://www.ctie.co.jp/company/group/ctigp>

株式会社CTIグランドプランニングは、時代とともに変貌する社会の要請に応えるため、これまで培ってきた技術の研鑽はもとより、i-Construction推進に向けて、UAV・BIM/CIM・AR/VR/MR・AIなどを活用することで技術革新を図り、地域社会の発展と豊かな社会形成に寄与したいと考えています。この理念のもと、地震や水害など自然災害が多発する九州・沖縄を主なフィールドとして、安心・安全で持続可能な社会の実現に向けて日々取り組んでいます。

主な業務・受賞実績

- 平成30年度 ダム統管内橋梁点検業務 (内閣府沖縄総合事務局長表彰)
(建設技術研究所・CTIグランドプランニング設計共同体)
- 令和2年度 管理ダム維持管理調査設計業務 (内閣府沖縄総合事務局長表彰)
(建設技術研究所・CTIグランドプランニング設計共同体)

業務内容

- 河川・砂防・海岸に関する調査・計画
- 国土情報の整備・活用、公共事業に関する調査・測量・建設資材価格調査
- 河川・砂防・海岸に関する構造物の計画・設計・維持管理
- 道路・橋梁に関する計画・設計・維持管理、構造物全般の構造解析・耐震解析
- ダムに関する構造物の計画・設計・維持管理、地質や構造物の調査
- 都市・地域計画、GISによる空間解析、交通量調査、各種現地調査・点検
- ICT (UAV、ビッグデータ、AR/VR、AI、CIM)、システム企画提案・開発

プロジェクト紹介

避難促進のためのスマホアプリ「防災Go!」の開発

プロジェクト内容

近年、洪水災害が激化している中で、逃げ遅れ被害が相次いでおり、住民が常日頃から流域に意識が向いていないことが地域防災での大きな課題となっています。

「逃げ遅れゼロ」の社会を目指すために、日頃の行動の中で、住民が地域の災害リスクを理解し、防災意識を醸成することを目的とした、ツールの開発を行っています。

Solution

福岡工業大学と協同で開発した現地散策型ゲーム形式のスマートフォンアプリ「防災Go!」では、自ら現地に赴き、想定される災害の種類や範囲、対処法などを学習し、地域住民の常日頃からの自助力向上に寄与します。



▲マップ画面・当たり判定画面



▲クイズ出題画面・ランキング画面



▲VRによる橋梁箱桁内点検結果表示システム

▲センサー型ARによる降雨体験アプリ

沿革

- 1945年8月 日本で最初の建設コンサルタントとして、財団法人 建設技術研究所創立
- 1964年2月 商号を株式会社建設技術研究所に変更(英文社名:CTI Engineering Co., Ltd.)
- 1987年10月 株式会社CTIウイング設立
- 1989年7月 株式会社CTIグランドプランニング設立
- 1999年3月 株式会社建設技研インターナショナル設立
- 2006年6月 日本都市技術株式会社(旧 財団法人福岡土地区画整理協会)が営業を開始
- 2010年10月 株式会社地圏総合コンサルタントが営業を開始
- 2013年9月 株式会社CTIフロンティア設立
- 2015年5月 CTIグループ中長期ビジョン「CLAVIS 2025」を策定
- 2015年7月 株式会社環境総合リサーチが営業を開始
- 2015年11月 株式会社日総建が営業を開始
- 2017年6月 Waterman Group Plcが営業を開始
- 2021年4月 株式会社CTIリード設立
(株式会社CTIアウラと株式会社CTI新土木が経営統合)
- 2021年6月 CTIグループ中長期ビジョン「SPRONG 2030」を策定

CTIグループ

株式会社建設技術研究所

<http://www.ctie.co.jp>

〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 日本橋浜町Fタワー

TEL:03-3668-0451

その他事業所 国土文化研究所、北海道支社、東北支社、東京本社、東京本社(さいたまオフィス)、研究センターつくば、北陸支社、中部支社、大阪本社、中国支社、四国支社、九州支社、沖縄支社

事務所 青森、盛岡、秋田、山形、福島、釜石、東京、茨城、横浜、千葉、山梨、関東、さいたま、群馬、栃木、長野、富山、金沢、静岡、岐阜、三重、南信、大阪、福井、滋賀、京都、奈良、神戸、和歌山、岡山、山口、鳥取、島根、益田、松山、徳島、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

株式会社建設技研インターナショナル

<https://www.ctii.co.jp>

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル

TEL:03-3638-2561

その他事業所 フィリピン支社、イスラマバード支店

海外連絡事務所 マニラ(フィリピン)、ウランバートル(モンゴル)、プノンペン(カンボジア)、ジャカルタ(インドネシア)

海外現地法人 フィリピン、ミャンマー

Waterman Group Plc

<https://www.watermangroup.com>

Pickfords Wharf Clink Street London SE1 9DG

TEL:+44-207-928-7888

事務所 イギリス各地(13か所)、オーストラリア、アイルランド

日本都市技術株式会社

<http://www.cticd.co.jp>

〒271-0091 千葉県松戸市本町14-1 松戸本町センタービル

TEL:047-703-6033

支社・支店 東日本支社、西日本支社、東北支店、北関東支店、中部支店、関西支店、
沖縄支店

事務所 青森、福島、茨城、埼玉、千葉、神奈川、山梨、京都、島根、広島、佐賀、長崎、
熊本、大分、宮崎、鹿児島

株式会社地圏総合コンサルタント

<http://www.chiso-con.co.jp>

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-26-2 日暮里UCビル

TEL:03-6311-5135

その他事業所 札幌支店、仙台支店、東京支店、中部支店、四国支店、九州支店

営業所 山梨、茨城、松山、高知

株式会社日総建

<http://www.nissoken.co.jp>

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14 宝ビル

TEL:03-5478-9700

事務所 東北、横浜、中部、大阪、広島、九州

株式会社環境総合リサーチ

<http://www.ctiers.co.jp>

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 2-3-9

TEL:0774-41-0200

事業所 けいはんな事業所、中部事業所、東京事業所

営業所 大阪、奈良、神戸、滋賀、宇治、名古屋、静岡、三重、岐阜、豊橋、横浜、千葉、
さいたま、茨城

株式会社CTIフロンティア

〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 日本橋浜町Fタワー

TEL:03-3668-0451

久喜事務所(菖蒲町農場)

〒346-0011 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎769 番地1

TEL:0480-53-4666

株式会社CTIリード

<http://www.ctie.co.jp/company/group/reed>

〒330-0071 埼玉県さいたま市浦和区上木崎1-14-6 CTIさいたまビル

TEL:048-833-2049

研究センター

〒300-2651 茨城県つくば市鬼ヶ窪1047-27

TEL:029-847-4712

株式会社CTIウイング

<http://www.ctie.co.jp/company/group/ctiwing>

〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-6-7 北浜MIDビル

TEL:06-6226-1400

株式会社CTIグランドプランニング

<http://www.ctie.co.jp/company/group/ctigp>

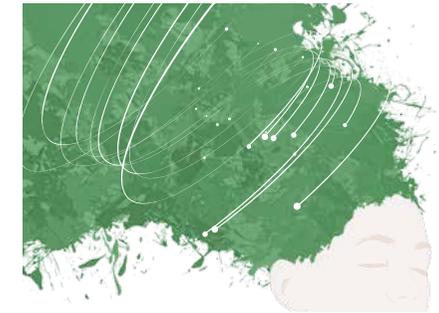
〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル

TEL:092-737-5333

考えたことを実現するチカラ

表紙は、グループ各社で働くさまざまな経験を有する多様な人材、それぞれが持つパワーを表現しました。

私たちCTIグループは、各社がそれぞれの強みや特色を活かして社会づくりに取り組んでいきます。



CTI 株式会社 **建設技術研究所**

〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1 (日本橋浜町Fタワー) TEL.03-3668-0451
<http://www.ctie.co.jp>

